

第 35 回うしくかっぱ祭り “触れ合い賞” を受賞

平成 28 年 7 月 31 日(日) 75 名余りが参加！！



天気予報では雨が心配されたかっぱ祭りでしたが、幸い雨にはならず、曇り空の元、やや涼しさもあって、絶好の踊り日和でした。

東岡見行政区の参加者は約75名、例年以上の大勢の方に参加していただきました。有難うございました。

区民の皆さんは、5時頃から三々五々会場に集合、まずはおにぎりや飲み物で腹ごしらえ、そして集合写真を撮るなどして踊りパレード開始を待ちました。

5時40分、踊りパレードがスタート。当行政区の先頭の3～4列は、ベテランの女性たち、この先頭集団が5班の踊りの師匠・鈴木さん仕込みの正統派の美しい踊りを披露していました。子供たちの踊りもよく揃っていましたし、暖かい雰囲気醸し出されていたと感じました。そのかいあって、今年は「触れ合い賞」を獲得しました。



かっぱ祭りの後で、「踊りをもう少しちゃんと踊れるようにしたい」「練習は1回でなく、もう少し練習の回数があったほうが良い」などの声も聞かれました。皆さん、「やる気まんまんですね。素晴らしいことです。」



昨年に引き続き、今年も子どもみこしは出せませんでした。代わって廃タイヤで作った太鼓が初めて登場しました。初めての試みですが、太鼓の指導をしている10班の菊池さんのご協力で実現しました。この太鼓、なかなか好評で、大人子ども交え、6人が交代で熱心に叩いていました。太鼓っていいですね。日本人の心に響きます。



来年は本物の太鼓に変わりそうです。太鼓を習う子が増えるとのことなので、来年はもっと華やいだ東岡見の行列になりそうです。とても楽しみです。



来年のうしくっぱ祭り、さらに大勢の参加を期待しています。

